



あなたも **イベント**してみませんか?

<http://nstokyo.info>

皆で **意見交換**してみませんか?

市民と文化し合う **振興会**。



年頭のご挨拶を、申し上げます。昨年も、会員を中心としたいろいろな催事が開催されました。また、西東京市の文化発展を目的とした西東京市文化芸術振興推進委員会活動が行政と市民レベルで推進されています。

今号は、多くの催事の中から、話題になった催事を、『トピックス』として取り上げました。

「第11回西東京市民文化祭」

第11回西東京市民文化祭は10月22日から11月15日まで、市内4ホール、8会場で開催されました。参加団体は20部201団体にのぼり、4,190人が出品または出演するという大規模な文化の祭典でした。来場者は16,800人を数えたので、全体で市民の約1割の方々がこの文化祭にかかわったということになります。今年、西東京市誕生10周年に当たり、市民文化祭としても記念すべき節目を迎えましたが、3月11日に発生した東日本大震災により生じた大災害にかんがみ、“被災地のことを思い、励ますための文化祭”という内容とし、全ての会場で支援金の募集も行いました。市民文化祭は西東京市の文化活動の充実と発展に資することを使命とし、共同主催者である西東京市と密接に協力して事業を進めております。西東京市誕生以前から通算すると43年の歴史を持っており、様々な文化分野、たとえば写真、絵画、書道及び各種制作品の展示や、舞台における日本と西洋の音楽、踊り、芸能の発表などが行われます。今後の計画としては、小、中学校、高校との協力や一般市民への参加機会の提供などを考えております。市民の皆さん市民文化祭に参加しましょう!! (記/中平英二)

「多摩六都フェア卒業団によるチャリティコンサート」

これまで西東京市が実施した、多摩六都フェアの講座から誕生した音楽バンドによる、合同コンサートを、12月2日・3日に予定をしていました。初日の演奏は、ドリームウエスト・ウィンドオーケストラ/ウィンズ・パストラレの演奏が披露され、管楽器の力強いサウンド、そして華やかなサウンドの素晴らしいアンサンブルが、こもればホールを包み込み、演奏者と観客の市民が一体となり、楽しみました。12月3日(2日目)に予定していた、ビッグバンド/ゴスペルは、舞台設備の破損に伴う緊急点検のため、中止となりました。代替公演に関しては未定です。今後の対応が決まりましたら、市報やホームページ等でお知らせいたします。多くの皆様に、ご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。(記/事務局)

「2011こだいら合唱団☆西東京フィルハーモニーオーケストラ コンサート」

12月18日(日)ルネこだいら大ホールで、世界のオペラシーンで活躍している、ポーランド国立歌劇場の常任指揮者、今村 能(ちから)氏の熱のこもった指揮により、約190名の合唱団、約90名のオーケストラがステージいっぱいに熱い演奏を繰り広げた。毎年、多摩北部都市広域行政圏協議会と小平市文化振興財団が主催し、多摩六都から公募で集まった合唱団「こだいら合唱団」によるコンサートが開催されている。19回目になる今年、西東京フィルとのジョイントで、ウェーバーの「魔弾の射手ミサ」と、ブルックナーの交響曲第9番が、満員のお客さまの前で演奏され好評を博した。(記/西田 克彦)

「西東京ニューカマーアーティスト☆フレッシュコンサート」

5月29日(日)保谷こもればホールメインホール、7組のフレッシュなクラシック・アーティストの競演でもりあがった。このコンサートは西東京市誕生10周年記念事業として、西東京市や近隣にお住まいのプロ、プロを目指す若手アーティストを発掘・育成・支援する目的で開催された。コンサート終了後にはプロの講師より、今後の活動に繋がる技術的・実践的なアドバイスがおくられた。全出演者のなかで最も優秀と期待されるアーティストとして、チェロ奏者の矢口里菜子さんが選出された。当振興会ではこもればホールと西東京市と共に、市の若手アーティストとして支援していくこととした。来期は第2回として「声楽」ジャンルでの若手アーティストのフレッシュコンサートを計画している。(記/西田 克彦)



「西東京ジュニアオーケストラ 南沢音楽祭 第1回・地域交流コンサート」

「第1回 南沢音楽祭・地域交流コンサート」は10月23日(日)、清々しい秋晴れの午後、ひばりが丘駅そばの自由学園 記念講堂で開催されました。出演団体は、私たち西東京ジュニアオーケストラの他、自由学園の生徒による男声合唱、吹奏楽、東久留米市在住のプロによる弦楽カルテットでした。ちょうどその日は、中学・高校の中間試験の最中で欠席の団員も多かったのですが、自由学園の弦楽部の生徒さんやカルテットの方々にもお手伝いいただき、地域交流という言葉通り、ひばりが丘駅近辺の、西東京市・東久留米市、及び周辺地域から予想を上回る500名近くの方々に聴いていただくことができ、とても楽しい1日でした。私たちが演奏したのは、来年4月30日の第55回定期演奏会で演奏する「ドヴォルザーク作曲交響曲第8番より第2・第3楽章」、「虹の彼方へ」、「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」、そして会場の皆さんも一緒に歌ってのジブリ映画から「さんぽ」、「となりのトトロ」でした。この地域密着型のコンサートがこれから先、一層発展していくように私たち西東京ジュニアオーケストラもがんばっていきたいと思います。

(記/高橋 令子)

「子どもが少国民といわれたころ」(劇団風の子)

ここ数年、私達「下保谷9条の会」は、地域の方から戦争の体験を聞き、記録するとりくみが続けている。そのメンバーが中心となり、実行委員会を組んで「少国民」の上演をしようと決めたのは、去年の冬だった。今の日本の平和は、私たちの先人の苦難の日々があったからこそ実現しているのだということを、私たちに続く子どもたちに伝えたい。そのために、たった2人のベテラン役者が当日の小学生になりきって演じるこの作品は、まさにピッタリの内容だ、とメンバーの中で一致した。以来、半年以上かけて、ポスター、チラシを作成し、チケットを広めた。当日は、暑い夏の日にかかわらず、小ホールほぼ満席の150名の方にみていただくことができた。大学生、高校生、子どもたち、また戦争を知らない若い人達にとっては、この国で本当にあった軍国教育のおかしさ、おろかさを感じてもらえたと思うし、戦争を体験された方たちには、当時の息苦しさを思い出されたことだろう。そして、このような日々をくりかえしてはいけない、これを伝えていかななくてはならないと確認されたのではないだろうか。実行委員は年令と、体力の限界との戦いにさらされながらの上演活動だったが、“芝居の力”を実感したとりくみだった。

(記/権藤 成)

「特別奇術公演チャリティーマジックショー」

今回、東日本大震災への義援金を贈ろうという主旨で企画いたしました。一番大変でしたのは、松旭斎正江さんの出演許諾を、取りつけることでした。特に、太いパイプがあった訳でもないのに、承諾を得るまで、一苦労でした。実際に、日程が詰まる中で、リハーサルを別の日に設ける必要が出たことや、その際の会場確保など、いろいろありました。おかげ様で、当日、320名ほどのお客様に来ていただき、義援金も、10万円を上回る額が集まりました。これも、多摩奇術連合会や市内の関係者の皆様の、ご協力の賜物と感謝いたしております。なお、当日会場に費用を収めた後、来年もぜひ使ってくださいと言われました。

(記/小峰 勲)

「すてきな曲いっぱいコンサートVol.7」

10月10日、こもればいホール/小ホールは、満席のお客様で暖かい熱気に包まれました。その年齢層は、0才4ヶ月から80才の方まで。『ひとつの空間で、こどもから大人までが楽しめる本格的コンサート!』、それがこのコンサートのコンセプト。ピアノ、ウッドベース、トランペット、サクソ、ドラム編成で、子どもに大人気の曲、誰もが知っている美しい曲から大人も大満足のジャズまで、多彩なプログラムでお届けしました。今回は、曲のイメージをスクリーンいっぱいに映し出すことで、更に心に響く音楽空間を創り出し、大好評でした。ご来場ありがとうございました。

(記/加藤 千絵)



●【合奏団ZERO第8回定期演奏会】●

【日時】1月15日(日) 13:30開場 14:00開演 【場所】杉並公会堂大ホールにて【指揮】松岡究【曲目】歌劇「フィデリオ」序曲(ベートーヴェン)、クラリネット協奏曲(モーツァルト)、交響曲第6番「田園」(ベートーヴェン)入場無料(カンパ制:お帰りの際、お気持ちでカンパをお願いいたします)カンパの半額は、東日本大震災からの復興義捐金・支援金として寄付させていただきます。要整理券(整理券は当日12:30より会場にて配布(事前申し込みは前日までにメールにてzero@tokyo-met.comまでお問い合わせください)【お問合せ】今井03-3907-8083(10:00~17:00) e-mail: zero@tokyo-met.com

●北多摩合同演奏会●

【日時】2月26日(日)13:00開場 13:30開演 【場所】まろにえホール(東久留米市生涯学習センター)にて【入場料】入場無料(整理券不要)
【出演】アンサンブル・アンプリール、ノーザンシックス・ビッグバンド、ウインドアンサンブル和(以上西東京市)、アンサンブル・メゾフォルテ(東村山市)、小平青少年吹奏楽団(小平市)、東久留米市民吹奏楽団(東久留米市)多摩六都フェア合同演奏会として長年行ってきた演奏会を、参加団体で実行委員会を起し、継続して実施しています。西東京市、東村山市、小平市、東久留米市、各市教育委員会、西東京市文化芸術振興会等の後援をいただき、地域企業等の協賛を得て運営しています。この演奏会は(財)東京市町村自治調査会多摩交流センター(Tel.042-335-010http://www.tama-100.or.jp/tama/)の広域的市民ネットワーク活動支援の助成を受けています。

●ノーザンシックスビッグバンド●

●西東京市 三田会 新年会・懇談会【日時】1/15(日) 午後1時~3時【場所】田無第一折込広告・4F集会室●「国分寺市手をつなぐ親の会」・新年会・成人を祝う会【日時】1/29(日) 午後1時~3時【場所】国分寺市本多公民館大ホール●ハートフルコンサート定期演奏会(コンサートの詳細は、決まり次第おしらせいたします。

●子どもげきじょう西東京●

●西東京子ども文化フェスティバル 手廻しオルガンクラウン シェフ伊とうによる『アートバルーンで遊ぼう』【日時】1月22日(日)①10:30~ ②11:30~【場所】市民会館●第2回西東京ふれあいこどもまつり 人形劇『14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ』人形劇団ポポロ【日時】2月11日(土・祝)【場所】保谷こもれびホール【料金】2300円●ロビーパフォーマンス&ワークショップ だるま森+えり子 『てのりLOVEカリンパを作ろう!』 ワーク(子どもゆめ基金助成事業)【日時】2月11日(土・祝)【場所】保谷こもれびホール【料金】1500円●舞台劇『君がいるから』 CAN青芸 ワーク(子どもゆめ基金助成事業)【日時】2月11日(土・祝)【場所】保谷こもれびホール【料金】2,000円●サークル代表者会(会員対象)
【問い合わせ・連絡先】西東京市中町2-8-11水沢コーポ201 子どもげきじょう西東京 ☆常時、会員募集中です(入会金300円 会費 月1200円)HPもぜひご覧ください。火・金10時~15時開局 電話&FAX:042-421-5133(留守電・FAX24時間) ●第2回西東京ふれあいこどもまつりアウトリーチ【日時】1/22日(日)【場所】保谷こもれびホール音楽練習室 午後1:30~『14ひきのねずみをつくろう』【お問合せ】・【連絡先】子どもげきじょう西東京 042-421-5133(火・金10時~15時開局) http://www.tokyo-stay.jp/kodomogekijo-nishitokyo/

●Kidsミュージカルファクトリー●

●西東京子ども文化フェスティバル【日時】1/22(日) ステージに出演!!HOB(保谷高校OB吹奏楽団)とのコラボレーションも必見!【場所】西東京市民会館にて【料金】入場無料【お問い合わせ】ごんどうけん TEL/FAX 042-478-8021

●ウエストファンジュニア●

●ウエストファンジュニア発表会「YUM YUM DREAM」【日時】4/28(日)29(日)【場所】こもれびホールメインホール【料金】500円(日)
【お問合せ】ごんどうけん TEL/FAX 042-478-8021

●子供の夢を育てる会●南の島の貝殻博物館●

現在、具体的なスケジュールは未定です。しかし、エコプラザ、芝久保公民館などの協力を受け、エコに係わる事業(協力しています。)として、古切手利用の紙工作箱、ボールの製作。古紙再利用、お菓子箱、紙などでお城づくり、牛乳パックで五重の塔などつくる。完成した作品は今回の被災地慰問に利用します。尚、作品展示は、エコプラザで実施する予定です。【お問合せ】清水 Tel/Fax 042-465-8408

●ギャラリーSPACE KOH●

●「ザッカーニバル~祝い月~」(手作り雑貨と焼き菓子) 1/11(水)~1/15(日)●「ザッカーニバルの雑貨市」(手作り雑貨と焼き菓子) 2/9(木)~2/19(日)●「三吉愛子チャリティー絵画展~忘れない!!東日本大震災~」 3/8(木)~3/13(火)●「ザッカーニバル~ハートフルギフト~」(手作り雑貨と焼き菓子) 3/15(木)~3/19(月)●「こしょう 日本の伝統美 昔の着物展」 3/25(日)~3/29(木)●「EUREKAテキスタイル個展」 4/18(水)~4/22(日)
【お問合せ】ギャラリーSPACE KOH 和田香澄 tel:042-468-8558 fax:042-468-8017【mail】0704space-koh@mbr.nifty.com 【web】http://homepage2.nifty.com/space-koh/

●西東京シネマ倶楽部●

●こもれび市民名画座「クレアモントホテル」【日時】1月22日①11:00②14:00 気品ある老婦人と作家志望の青年ロンドンの片隅での心温まる交流 原作:エリザベス・テイラー監督:ダン・アイランド出演:ジェーン・プロウライト、ルパート・フレンド、ゾーイ・タッパー、アンナ・マッセイ(2005/英米合作/108分)【会場】保谷こもれびメインホール東京都西東京市中町1-5-1(西武池袋線保谷駅南口下車)【入場料】大人/前売/800円、当日/1000円シニア(65歳以上)前売/800円、当日/900円子供(3歳以上高校生以下)前売/600円、当日/800円●2012年度シネマ倶楽部予定表/1月22日 こもれび市民名画座クレアモントホテル ●3月10日 こもれび市民名画座 18:00~5月6日●こもれび市民名画座7月13日●こもれび市民名画座9月9日●西東京市民映画祭/こもれび8月~9月●自主コン予選会/谷戸公民館9月23日 ●西東京市民映画祭/谷戸公民館9月30日 ●西東京市民映画祭 こもれび10月7日●自主コン最終予選会/谷戸公民館11月17日自主コン本選会・表彰式/こもれび 詳しい内容は、決まり次第掲載いたします。【お問合せ】西東京シネマ倶楽部事務局042-452-6323

●シテ方観世流能楽師 小早川家●

●平成二十四年 小早川 修 演能予定 ●四月二十七日(金)午後六時半代々木能舞台 代々木果廻会「白楽天」●平成二十四年 謡音読会予定 国立能楽堂二階大講義室 午前十時より ●一月九日(祝)「難波」●二月十二日(日)「藤戸」●三月十一日(日)「白楽天」四月 三十日(振替休日)「熊野」【お問合せ・お申込】シテ方観世流 小早川家サイトお問合せフォームより http://kobayakawa3.web.fc2.com/電話・FAX 042-462-9350(小早川)

●保谷高校HOB吹奏楽団●

2012!HOB Spring Concert!日時:2012年3月18日(日)13:30~開場、14:00~開演場所:西東京市民会館公会堂曲目:A列車で行こう!、ヴィヴァムシカ!、リトルマーメイドメドレー、チキン、など【お問合せ・お申込】(団長:三浦080-3210-7419)/(大場聡史 T/F 042-465-7985)

第5回 西東京音楽祭

NISHI TOKYO ● ONGAKUSAI

コールド無(多目的ホール)2012 5/19(土)-5/20(日)

西東京を音楽の溢れる街にしようと2008年に立ち上げた西東京音楽祭も次回でいよいよ第5回目を迎えます。ジャンルや年齢を壁を越えて音楽好きが集まる手作りのイベントです。この音楽祭を通じて様々な交流が始まっています。沢山のご参加、ご観覧、ご協賛を宜しくお願いいたします。今年は初心にかえて、出演者の「音楽を演奏したい」という気持ちを大切に「あったかい」音楽祭にしていきたいと考えています。

【出演者募集要項】

●応募資格

- 1.西東京に縁のある方なら、どなたでも結構。在住・在勤・在校・卒業・取引先がある、元カレがいた、別れた妻が住んでいる、などなんでもOK!ジャンル、年齢、性別、プロアマ問いません。
- 2.出演当日にリハーサルに参加できる方

●応募方法

- 1.デモ音源(2~3曲)と応募用紙に必要事項を記入の上、下記応募先へ送付してください。
 - 2.デモ音源(2~3曲)のMP3を添付し、応募用紙にある必要事項を明記したメールを書き応募先へ送信してください。
- ※代表者連絡先は必ずご記入ください。
 ※MP3音源のファイル名は英数半角のみにしてください。スペースや「+」なども使用しないでください。
 ※ご応募いただいたデモ音源・資料は返却いたしません。予めご了承ください。

締め切り3/31(土)

●審査結果

審査後、出演可否の通知を郵送でいたします。
 2012年4月6日以降、順次発送予定。これ以前の審査結果に関するお問い合わせは応じかねます。

●参加費

審査を通過された方には1名につき3000円の参加費をいただきます。
 ※10名を超えるグループの場合は上限を30000円とし、11名から1名増えるたびに500円を参加費に加算させていただきます。
 ※1名様につき5枚の入場チケットを(1枚500円相当)を配布します。
 (4名での参加の場合、参加費 ¥3,000 × 4名分 = ¥12,000、チケット5枚 × 4名分 = 20枚となります。)
 (10名以上のグループはお渡しできるチケットの上限を50枚とさせていただきます。)

【主催:西東京音楽祭実行委員会】共催:西東京市文化芸術振興会 後援:西東京市
 【お問合せ】Tel/080-6597-2410(老後悔いなし西東京) E-mail/mail@onsenmura.net

編集後記

保谷こもれびホールの次期指定管理者の選定が行われております。新しい指定管理者は、平成23年12月に、指定管理者選定委員の選定で確定します。(実施は平成25年4月から)現在の、(株)コンベンションリンクージが残ることも考えられますが、とにかく、これから5年間、西東京市の文化活動の象徴とも言えるホールを運営してゆくためには、「市民が育てた市民のためのホール」という基本的な理念を忘れずに貫いて欲しいと、願っております。

市民と文化

第11号

2012年1月1日発行
 発行人 海老澤 敏
 編集人 小田 映子
 tel.fax 042-423-0804

リニューアル、しました。

当振興会の、ホームページをリニューアルしました。従来は、会員の関係の方にボランティアとして、制作をお願いいたしておりましたが、これからは、事務局で制作をすることになりました。そのことによって、機動力を備えスピーディーな対応が可能になりました。コンテンツも立体的になり、より見易く親しめるようにと対応させていただきます。

「西東京市文化芸術振興会」で検索してください。
<http://nstokyo.info>